

伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターニュース

7月19日に、伊豆沼・内沼体験講座「昆虫採集と標本づくり」を開催しました！

(公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
 (事務局)
 〒989-5504
 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
 Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217
 ホームページ: <http://izunuma.org/>
 E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp



講師の先生に教わりながら、熱心に標本作りしています。

◆活動報告

【伊豆沼・内沼自然体験講座】

7月19日(日)に、第2回伊豆沼・内沼自然体験講座「昆虫採集と標本づくり」を開催しました。講師の先生に教わりながら、自分で捕まえたチョウやトンボで標本づくりを楽しみました。



まずは、みんなで昆虫採集！



次は、標本づくりに挑戦！



自分だけの標本が完成しました！

第5回伊豆沼・内沼自然体験講座
 もっこう きょうしつ
木工クラフト教室



日時：8月24日(日) 10:00~13:00

木のパーツを組み合わせて、沼の生き物の模型を作ろう！

対象：小学生以上
 参加費：600円(昼食代)
 申し込み方法：上記連絡先に、電話またはE-mailでお申込みください。
 集合：宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター(鳥館)
 定員：20名申込先着
 持ち物：特になし(作業しやすい服装でお越し下さい。)

【伊豆沼・内沼出前講座】

7月23日(水)に、登米市迫町新田(品ノ浦地区)で伊豆沼・内沼出前講座を開催しました。財団の講師の指導のもと、子どもたちが生き物を採集し、勉強しました。



一緒に生き物を探しています！



自分で捕まえたオタマジャクシの大きさに驚いています！

◆ イベント案内

特別展示

「宮城の昆虫たち」

場 所: 栗原市サンクチュアリセンター
つきだて館

期 間: 平成26年7月1日～平成26年12月初旬

宮城県に生息しているさまざまな昆虫の仲間を、生息環境などの解説とともに、標本展示しています。夏休みに見つけた昆虫の名前を調べたり、その生態について勉強してみませんか？



クワガタの仲間や水生昆虫などを展示しています。



◆ 夏の伊豆沼・内沼観察マップ

夏の伊豆沼・内沼は、ハスを始めとする水生植物やトンボなどの生き物を見ることができます。水生植物に彩られた伊豆沼・内沼を観察してみましよう！



ハス
スイレン科の植物。7～8月にかけて直径約20cmのピンク色の花をつけます。伊豆沼・内沼のハスは、野生種です。



アサザ
ミツガシワ科アサザ属の多年草。7～8月に花の見頃を迎え、5cmほどの黄色い花が咲き並びます。伊豆沼では、植物園前と南東岸に群落があります。



チョウトンボ
伊豆沼・内沼周辺の水辺に生息しているトンボの一種。観察場所は、伊豆沼南東側の前沼や県サンクチュアリセンター前の水生植物園です。



モツゴ
コイ科の魚。もともと西日本の魚で、東北にはいませんでした。ハスの葉が生えている水面に耳を傾けるとプチプチ音がします。これは、モツゴが葉をつついて音を出す音です。



チョウサギ
サギ科の鳥。伊豆沼・内沼では、周辺の田んぼなどで見ることができます。写真のように、ハスの葉に乗った姿を見ることができるとは限りません。



オオヤマトンボ
沼で見られる最も大きなトンボです。水面近くをスイスイと飛びます。模様が似ているオニヤンマは、沼にでてくることはほとんどなく、沼周辺にある林の周りで見られます。



ハス船 開催期間: H26/8/1～H26/8/31
運行時間: 午前8時～午後5時
(天候により早めに閉める場合あり)
問合せ: 登米市商工観光課 TEL0220-34-2734

伊豆沼・内沼にはまだまだたくさんの生き物がいます！